

## 「健康経営優良法人2019」に選定

大分キャノンマテリアル株式会社は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人」に選定されました。

「健康経営優良法人」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度で、大分キャノンマテリアル株式会社は今回初めて選定されました。

創業当初より、キャノン株式会社初代社長で医師でもあった御手洗毅氏の「従業員が生涯を豊かに、幸せに」という経営哲学や創業期から受け継がれる「健康第一主義」をもとに健診事後措置（保健指導）に力をいれていることや社内外の連携により、効果的かつコストを抑えた健康増進イベントの展開等地道な活動が評価されています。



### ■大分キャノンマテリアル株式会社の健康管理に対する取り組み

- ・心や体の健康づくり活動として、社内に保健師を配置し、社員がいつでも気軽に相談できる体制の整備  
新入社員をはじめ、課長や職場長職に対しメンタルヘルス教育を実施
- ・社内イントラネットでの情報発信や交替勤務者にも対応した時間帯・場所でのがん検診教育、予約会を実施
- ・生活習慣病予防として、様々な健康増進イベント、社員食堂でのヘルシーメニューの提供や、社員一人ひとりのライフスタイルに応じたきめ細やかな保健指導を通じて、よりよい生活習慣の確立を目指し、健康かつ活力ある人財育成の実施

経営トップより健康経営宣言を掲げ、今後も健康経営をより効果的・積極的に推進していきます。

# 健康経営宣言

大分キャノンマテリアル株式会社はキャノン株式会社初代社長 御手洗毅氏の「従業員が生涯を豊かに、幸せに」という経営哲学と、三自の精神、健康第一主義に則り、会社全体で健康管理に取り組む

ことで、すべての社員が心身ともに健康で、生き生きと働ける職場環境を推進してまいります。

社員一人ひとりがOCMの財産です。  
自己健康管理力の向上と健康風土の醸成を推進します。

## 生活習慣病予防施策の推進

- 生活習慣病予防のため、健康診断および事後措置実施率100%を継続します。
- 脳・心疾患発症ならびに重症化予防のため、安全配慮義務を徹底します。
- 若年層からの体重増加をはじめとする生活習慣病予防のため、健康づくり活動を推進します。

## メンタルヘルス施策の推進

- 休職防止を図るため、セルフケアと管理職教育によるラインケアを強化します。
- 不調者の早期発見と早期対応のため、産業保健スタッフによる健康相談を充実させます。
- 職場環境改善のため、職場管理者・人事・産業保健スタッフの連携を徹底します。

## がん対策の推進

- 予防と早期発見のため、がん検診の受診率向上を推進します。
- がん検診受診率向上のため、よりきめ細やかな個別相談・対応を推進します。
- 治療を受けながら安心して働くため、職場環境整備を推進します。

